

「税と社会保障の一体改革」は何をもたらすか

◆ 2011年10月15日(土)

14:00～16:30

◆ 労働福祉事業会館

(旧労金ビル)

(岡山北区津島西坂1-4-18)

◆ 記念講演(14:10～15:30) (TEL 086-253-1569)

山家 悠紀夫氏

(「暮らしと経済研究室」主宰)



県社保協 第18回総会

新首相に野田佳彦氏が選出されました。東日本大震災の「復興」を名目に「税と社会保障の一体改革」と称して大増税路線が強行されようとしています。民主党政権はいまや完全に構造改革路線に回帰してしまいました。この秋はこうした路線との全面対決となります。

東日本大震災という未曾有の災害からの本格的な復興が求められている今、その財源はどうすればいいのか、国民負担なしで可能なのか—これからの日本のあり方や将来の展望について学習しましょう。

講師は財源問題がご専門の山家悠紀夫先生。ぜひたくさんの方に聞いていただき、これからの運動を確信をもってすすめてみましょう。

岡山県社会保障推進協議会

岡山市北区下伊福西町1-53 (TEL 086-255-1140)